

L・デイヴィス：トランプ・タワー米露会談のウソの出所は私でした

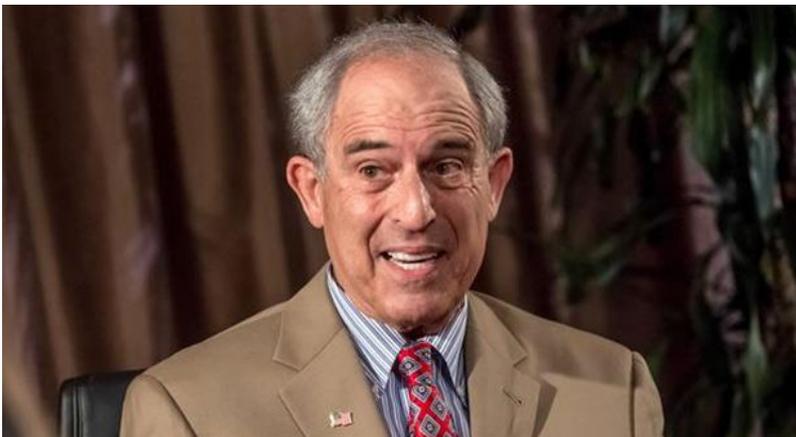
コーエン（トランプの腹心）の弁護士が、CNN にウソを提供したと後悔

【訳者注】この詳しく述べられた記事を翻訳しようとした目的は、特に、4頁の太字の部分にある。この時代、「報道記者にとっては、不愉快な現実が存在している」というのは、記者だけでなく、読者にとっても同じである。ニュース報道そのものが、報道すべきニュースになるとしたら、素朴な読者は何をどう読めばいいのか？ そういう面倒な問題の典型的な例として、“米露疑惑”と言われるものの一つ、このCNN ニュース物語がある。

これは一つの例であって、基本的にすべてのニュース報道について、それが言える。なぜそれを報道するのか、なぜこれほどの重大事を報道しないのか、なぜそんな歪んだ報道をするのか、といったことが、一つのニュース報道でなければならない。その裏にある事情こそが、最も重要なニュース物語でなければならない。そして現今のメディアが、隠したり騙したりする事情は、昔の左翼（右翼）偏向などという生易しいものでなく、我々の魂がそこにかかっているようなものである。

Jay Greenberg, www.neonnettle.com

August 28, 2018



Lanny Davis は、“トランプ・タワー物語”に自分が関わっていたとウソをついたことを、後悔していると話した

トランプ大統領の前代理人マイケル・コーエンの弁護士である、ラニー・デイヴィスは、大統領は、彼の息子とロシア人との間の、あの恥ずべきトランプ・タワー会談を、あらかじめ知っていたと主張する CNN の 7月の物語 の、出所は自分だったと白状した。

<https://www.cnn.com/2018/07/26/politics/michael-cohen-donald-trump-june-2016-meeting-knowledge/index.html>

この CNN のヒットニュースは、(トランプの腹心) コーエンが私的に主張していたという話を報道したもので、それはコーエンが、2016年7月の会談について、トランプが、トランプ・ジュニア から聞いている所を目撃したという話で、ソースは「匿名」だとしている。

もし、そのようなコーエンの主張が本当ならば、それはトランプが、ロシアの弁護士 Natalia Veselnitskaya——彼女はヒラリーのスキャンダルを提供しに来た——などという者に会った覚えはないという言明に、真っ向から矛盾する。

https://en.wikipedia.org/wiki/Natalia_Veselnitskaya

デイヴィスの言っていることが、今度は、彼が先週、CNN の Anderson Cooper に、言明した「我々はこの物語の出所ではない」に、真っ向から矛盾する。

このコメントを問い詰めたところ、彼は、自分は「意図的でなく、間違っただけの話をしたのだ」と主張し出した。

デイヴィスの最新の白状が、もし本当なら、ドナルド・トランプは、意図的にロシアのスパイと癒着していたと主張する CNN 記事による、トランプ - ロシア物語全体の信頼性を、傷つけることになる。



デイヴィスは、トランプはロシア人との会談を知っていたと、コーエン (後ろの男性) から自分は聞いた、と CNN に話した。

(訳者: ここに見られる人々の表情は、怒りでなく、悲しみに見える)

Buzzfeed News によれば、CNN の 7 月 26 日の物語は、発表直後の数時間、CNN 記事を確かめようとした多くのニュース・メディアのために、デイヴィスが匿名ソースを演じていたことを認めてから、数日の間、新しい批判的詮索の的になっていた。

<https://www.buzzfeednews.com/article/stevenperlberg/lanny-davis-cnn-trump-tower-story>

デイヴィスは、最近数日は、この物語から後退し、ワシントン・ポストに対しては、こう言われていることが正しいかどうか知らない、そして自分だけでそれを傍証することはできない、と言っている。

先週、デイヴィスは、アンダーソン・クーパー（CNN）に対して、「どうもこの物語の報道は、犯罪捜査の過程で混乱してしまったようです。我々は物語のソースではなかった」と言った。

月曜日の夕方、デイヴィスは BuzzFeed News に対し、自分は、匿名のソースとしての自分の役割にも、その後、自分自身の関わりを否定したことにも、後悔していると語った。

デイヴィスは BuzzFeed に、自分は実は、ネタとして CNN に匿名で話したのだが、彼らは“知識をもつソース”として、つまり複数の人間のかかわったものとして引用したのだ、と言った。

「私は間違いを犯した」と、デイヴィスは言った。

1 か月後のコメントについては、彼はクーパーに対し、「私はカッコよくやろうとは思わなかった」と言った。

デイヴィスが、この主張から公的に引き下がった後、ニューヨーク・ポストとワシントン・ポストは、この人物が彼らの確認したソースだったことを公表し、デイヴィスの謝罪状を載せた——人物：弁護士、コミュニケーション専門家、ビル・クリントンのための仕事で、よく知られるようになった。<https://nypost.com/2018/08/23/cohen-told-congress-he-doesnt-know-if-donald-knew-about-trump-tower-meeting/>
https://www.washingtonpost.com/politics/attorney-for-michael-cohen-backs-away-from-confidence-that-cohen-has-information-about-trumps-knowledge-on-russian-efforts/2018/08/26/09d7f26e-a876-11e8-97ce-cc9042272f07_story.html?utm_term=.397b00c168da

最初の CNN の物語——クリス・クオモのプライムタイム・ショーで扱われた——では、デイヴィスは「コメントを断った」と言っている。

いわゆる「バックグラウンド」に基づく、この物語への彼の関りは、初めは報告されなかった。

我々に直接、閲読を申し込むようにして、インターネット検閲を避けてください。

この物語が公表された後、デイヴィスは BuzzFeed News に、自分は NCC のクーパーにウソはつかなかった、ただ、「意図的でなく間違っただけだ」と言った。

「我々は我々の物語をあくまで主張する、そしてその報道の仕方には自信がある」と、NCC の報道担当は、BuzzFeed News に話した。

CNN の 7 月報道をめぐる生じた長い物語は、トランプ時代の報道記者にとっては、不愉快な現実が存在することを明るみに出すものである——誰か知れぬ不詳の出所という落とし穴、気まぐれな語り手に依存することの危険、それに、裏話がニュースそのものと同じくらいニュースになるとしたら、それはニュース・メディアにとって何なのか？



デイヴィスは、コーエン (写真) が、トランプ・ジュニアがトランプ一族に、その会談のことを話しているのを目撃している、と主張した

トランプ - ロシア爆弾は多くそうだが、物語は、ニュースを確認しようとするメディアの競争者の間から、火花を飛び散らせた。

NBC から CBS へ、ワシントン・ポストへと、次々とそれは伝わっていく。

別のメディアが突発ニュースを発表すると、記者たちは、コメントを求めるのに不可欠な代弁者に連絡しようとする。この場合、代弁者はデイヴィスだった。

BuzzFeed News は、CNN のストーリーについて記事を書き、CNN や NBC ニュースからの報道を引用した。(コーエンも彼の弁護士も、バズフィード・ニュース物語のためのコメントには応じなかった。) <https://www.buzzfeednews.com/article/chrisgeidner/michael-cohen-reportedly-claims-trump-knew-in-advance-about>

よく事情のわかっていないトランプ - ロシア問題の読者にも、CNN 記事は、困り果てたコーエン・チームからの特別弁護士 (ミュラー) への明らかなメッセージに見えた。

物語は、単なるコーエンの個人的な知識を一步超えていた。CNN のソースの言うところでは、コーエンは彼の主張を、ロバート・ミュラー特別弁護士に向けようとしていたのだ。

・・・(以下、この記事の約3分の1を省略した)